

# KIT虎ノ門大学院 学習支援計画書(シラバス)

※ 欠席・遅刻する場合は、事前相談/連絡を徹底してください。(連絡先: 虎ノ門事務室 [メールまたは電話])  
 ※ 授業中の食事は控えてください。携帯電話はマナーモードにするなど、受講するにあたってのマナーをお守りください。

科目名		科目コード	単位数	開講期
知的財産マネジメント要論		Z 110	1 単位	2 学期
Essentials of Intellectual Property Management				
科目分野		課程領域		
知的財産経営		イノベーションマネジメント共通科目		
担当教員名	メールアドレス	連絡方法 / オフィスアワー		
加藤 浩一郎	-	メールアポイントにて随時		

関連している科目(履修推奨科目)		
知的財産要論	知的財産戦略実務特論1, 2	知的財産契約特論
技術経営要論	技術標準化と経営戦略特論	

## 授業の概要と到達目標

**授業の主題と概要**

本講義は、知的財産マネジメントに関する基本的事項について、豊富な事例に基づいて講義を行う。本講義では、特にメーカー等の技術系の企業における特許を中心とするマネジメントについて、講義を行う。なお、講義においては基本事項だけではなく、実際の事例や実務における留意事項、さらに授業内容に関するトピックスや研究成果等についても随時紹介していく予定である。また、**3・4期の知財戦略実務特論1・2を履修する場合の前提知識となるので、これらの授業を履修予定の者は本講義を受講しておくことが望ましい。**なお、知的財産法について知識がない場合、知的財産要論を履修しておくことが強く望まれる。

### 到達(修得)目標

企業における知的財産マネジメントの基本を理解し実践できる

### 受講対象者

知的財産をビジネスに活用したいと考えているビジネスパーソン、企業の知的財産部、法務部、経営企画部、事業部、研究開発部等において知的財産マネジメントに携わる者、又は携わろうと考えている者、弁理士、経営コンサルタント、等

### 履修上の注意事項やアドバイス

※ 欠席が、2コマ(90分=1コマ)を超える場合は、単位修得にも影響する。欠席の際は、事前連絡を徹底すること。  
 ※ 担当する教員は実務家教員とする。  
 ※ 授業にて配布する資料等教材や講義収録映像・音声の無断転用・転載を禁じます。

### コンピテンシ修得目標

知識領域 (Y軸)		ヒューマンパワー (Z軸)		思考プロセス (X軸)	
Y1: 基盤法令・テクノロジー		Z1: 問題発見力	○	X1: 企画	○
Y2: 応用法令・実務・テクノロジー	○	Z2: 独創力		X2: 構想	○
Y3: グローバル法令・実務		Z3: 問題解決力	○	X3: 調査・分析	○
Y4: マネジメント	○	Z4: プレゼンテーション力	○	X4: 設計・開発	
Y5: 戦略立案	○	Z5: 変革推進力	○	X5: 変革	
Y6: 標準化	○	Z6: コミュニケーション力	○	X6: 導入・運用	
		Z7: リーダーシップ力		X7: 評価・検証	
		Z8: ネゴシエーション力		X8: リーガルマインド	
		Z9: オーナーシップ力		X9: ライフサイクル	

### プラクティカム

イベント / ケース	教育技法	マテリアル / ツール
1 講義		
2 グループ学習・ディスカッション		
3 授業内容に関するレポート		

### 評価の方法

(総合評価項目と割合)		評価の要点
平常点(出席を含む)	20%	毎回、事務室より出席簿を準備する。授業における発表やレポート等によって、授業内容の理解度を確認する。
レポート	80%	
<b>合計</b>	<b>100%</b>	

テキスト・参考図書など		備考
※ 追加する場合を含め、一部変更となる場合もございますので予めご了承ください		
テキスト (購入が必要)	(配布資料)	
参考図書 (購入は任意・講師推奨)	1. 「戦略的な知的財産管理に向けて－技術経営力を高めるために－ <知財戦略事例集>」経済産業省 特許庁(経済産業調査会) 2. 「経営における知的財産戦略事例集」特許庁 3. OPEN INNOVATION(産業能率大学出版部) 4. マイクロソフトを変革した知財戦略(発明協会) その他、必要に応じて授業において紹介する	1. 及び2. の内容は特許庁HPからPDFでダウンロード可能
参考URL		
適宜紹介予定		

コマ	学習内容	事前準備・課題	担当者	時間
1	知的財産マネジメント総論 特許の戦略的活用		加藤	90分
	イベント ケーススタディ			
2	特許の戦略的活用		加藤	90分
	イベント ケーススタディ			
3	特許の戦略的活用		加藤	90分
	イベント ケーススタディ、レポート課題(1)			
4	特許の戦略的活用		加藤	90分
	イベント ケーススタディ、レポート課題(1) 提出			
5	研究・技術開発と知的財産マネジメント		加藤	90分
	イベント ケーススタディ			
6	イノベーションと知的財産マネジメント		加藤	90分
	イベント ケーススタディ			
7	イノベーションと知的財産マネジメント		加藤	90分
	イベント ケーススタディ			
8	イノベーションと知的財産マネジメント		加藤	90分
	イベント レポート課題(2) 提出			

- ※ 講義日程は、学事ポータルの講義日程表をご参照ください。
- ※ 学習内容やスケジュールは、状況に応じて一部変更・改善が生じる場合があります。
- ※ 講義収録は、特別講師を招く場合など、内容によっては収録できない場合があります。